

統計研修講義計画書

研修課程	統計専門課程 政策立案と統計	講義科目	公的統計データの利用方法	講義時間	1コマ
講師	並木 剛 総務省統計局統計情報システム管理官室主査				

※1コマ70分

講義のねらい

公的統計を一元的に提供するポータルサイト政府統計の総合窓口（e-Stat）について、e-Stat の概要や機能の紹介、e-Stat より提供している統計データの利用方法・活用事例を紹介するとともに、データ分析など統計データをより高度に利用するための方法として、プログラムとの相性のよい統計データの統計API機能、小地域分析に特化した統計GIS「jSTAT MAP」、調査票情報の二次的利用についても紹介する。

これらを学習することにより、今後の各種施策の企画立案や評価など様々な場面において、定量的かつ客観的な根拠として統計を利用してもらえるようになることを目的とする。

指導項目と内容

指導項目	内 容
①政府統計の総合窓口（e-Stat）について	<ul style="list-style-type: none"> ・ e-Stat の概要、機能 ・ e-Stat の統計データの活用事例の紹介
②統計データを高度に利活用するための機能や方法について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 統計API機能の概要や利用方法、活用事例の紹介 ・ 地図による小地域分析の概要や利用方法、活用事例の紹介 ・ 統計ダッシュボードの機能の紹介 ・ 調査票情報の二次的利用（調査票情報、匿名データ、オーダーメイド集計）の概要や利用方法の紹介
講義形態 指導方法	パワーポイントにより作成した資料を表示し、解説する形態。
受講に必要な 基礎知識等	特になし。